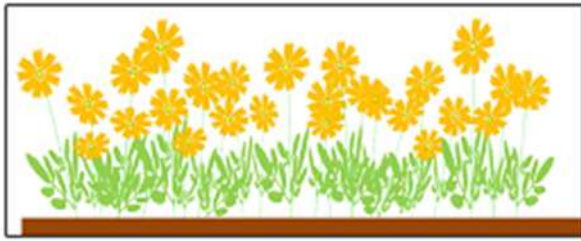


# オオキンケイギクの駆除方法

## ①オオキンケイギクであることを確認する

種類を特定できない場合は、環境政策課で相談を受け付けます。花や葉の部分を撮影した写真をご用意の上、お問い合わせください。



### 【オオキンケイギクの特徴】

- ・5～7月に開花 ・高さは30～70 cm
- ・花びらと中央部が黄橙色
- ・花びらの先はぎざぎざしている
- ・葉は花の近くにはつかず、対になって生える
- ・葉はへら状で細長く、縁はなめらかでぎざぎざしていない

## ②オオキンケイギクを駆除する

オオキンケイギクは多年草です。地中に根が残らないように抜き取ると効果的です。また、根についた土は払わずに、そのまま袋へ入れましょう。

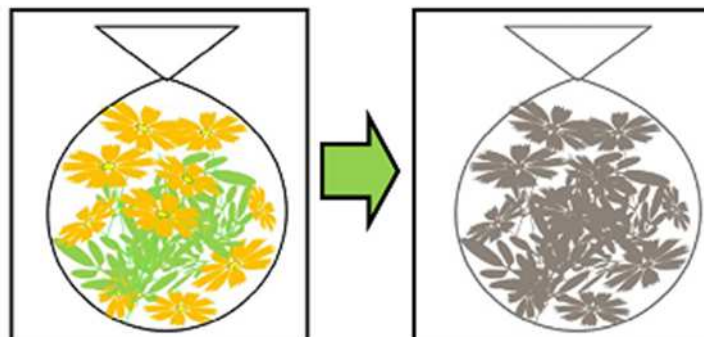
広範囲の駆除の場合、根からの抜き取りには多くの労力を必要するため、種子の散布を防ぐ目的で地上部のみを刈り取る方法もあります。しかし、根からの抜き取りに比べると、効果は期待できません。

一度の抜き取り・刈り取りでの完全駆除は難しく、毎年、根気強く駆除を続けることが重要です。



## ③オオキンケイギクを処分する

特定外来生物であるオオキンケイギクは、生きた状態で運搬すると、種子や根を別の場所へ運んでしまうことになり、更なる生息場所の拡大に繋がる恐れがあります。駆除したオオキンケイギクは、袋に入れたら口をしっかりと縛り、2～3日天日にさらすなどして枯らしてから処分しましょう。



枯らした後は、お住まいのごみ集積所に燃えるごみとして出していただいても構いません。ただし、地域のごみ集積所で収集できるのは、ごみ袋3袋分までです。多量の場合は、自己搬入をお願いします。

問合せ先：浜松市 環境部 環境政策課

(TEL) 053-453-6149

(e-mail) kankyou@city.hamamatsu.shizuoka.jp

イラスト提供：環境省 九州地方環境事務所